

# 人文社会科学部の歩み

静岡大学人文社会科学部は、1922(大正11)年創設の旧制静岡高等学校を前身の一つにもち、戦後、1949(昭和24)年に静岡大学文理学部として発足、さらに人文学部、人文社会科学部と名称変更、なお発展を遂げています。

- 1922 静岡市大岩(現在の城北公園)に旧制静岡高等学校創設
- 1949 静岡大学創設。発足時は文理・工・教育の三学部
- 1965 文理学部を人文学部(人文学科および法経学科)と理学部に改組
- 1968 大谷地区に移転
- 1978 法経学科を法学科および経済学科に改組
- 1982 社会学科を新設
- 1991 法学研究科を設置
- 1992 人文学科を言語文化学科に改組
- 1995 法学科および経済学科に夜間主コースを設置
- 1997 人文社会科学研究科を設置 法学研究科は廃止
- 1999 静岡大学創設50周年
- 2003 人文社会科学研究科に臨床人間科学専攻を新設
- 2005 人文社会科学研究科法律経済専攻を経済専攻に改組 法科大学院を設置
- 2012 学部名称を人文社会科学部に改称



旧制静岡高等学校の校舎



旧制静岡高等学校 開校記念絵はがき



旧制静岡高等学校 入寮風景/1939年4月、この年寮生は新入生130名を含む205名を数えた。



前身の一つである法経短期大学部でのゼミ風景



人文学部校舎(現共通教育L棟)/1968年6月完工。夏に大岩から移転し、しばらく文理学部と併存した。



1980年代のコンピューター実習の風景



改修工事の済んだ人文社会科学部校舎/2014年 研究棟と教育棟を兼ね、大講義室やゼミ室、自習室や生協、学生の談話スペース等を完備している。

静岡大学キャラクター  
しずびー



一緒に新しい歴史の  
1ページを作りましょう!



人文学部校舎/1981年完工

静岡大学 人文社会科学部 2020年 学部案内 より転載